4 年次選択必修科目 総合演習：**人間総合科学の探究**

担任・指導教員がつき指導を行います。3 年次から論文作成に関わる科目を段階的に学び、4 年次に**総合演習「人間総合科学の探究Ⅰ・Ⅱ」**で指導を受けながら論文を作成していきます。一人では難しい、**論文の書き方、テーマの設定**などを相談できるので、自信を持って卒業後の申請に向けた準備を進めることが可能です。

■３年次編入履修モデル

『学修成果』作成に向けた文章能力、文献情報の収集能力をじっくり鍛え、資格を有効に活かすための幅広い人間理解と実践能力を身に着けることができます。

3年次 (42単位)	前期	成人期の看護(T)　老年期の看護(T) 社会と福祉(T)　文献検索・情報活用入門(T) 人間総合科学大学でのマナビ(N)　ヒューマン―人間のこころとからだ(N) ヒューマン―いのちと健康の関係(N)　ヒューマン―環境・社会といのちのつながり(N) 人間行動の仕組みとこころ(N)　教育学概論(T)★　教育心理学（学習と発達）(T)★
	後期	こころの健康と看護(T)(N)　心身健康科学―こころとからだの健康科学(T)(N) 心身健康科学―いのちの運用論(T)　ストレスと健康(N)　高齢社会における福祉・医療(T) ヒューマン―未来社会の幸福(T)　教育方法論(T)★　教育評価論(T)★ 科学論文の読み方（ｸﾘﾃｨｶﾙｼﾝｷﾝｸﾞ入門）(T)　論文の書き方(N)　プレゼンテーション論(T)
4年次 (20単位)	前期	病気のしくみ(T)(N)　栄養と心身の健康(T)(N) いのちの倫理(T)　チームワーク論(T)(N)　人間総合科学の探究Ⅰ
	後期	人間総合科学の探究Ⅱ

※ T：テキスト履修，N：インターネット履修　※ 科目が変更になる場合があります。　★教育に関する科目

看護教員も目指せる！

保健師・助産師・看護師として一つの専門分野に 3 年以上従事した方は、上記に含まれる「教育に関する科目」（教育学概論、教育方法論、教育心理学 (学習と発達)、教育評価論の 4 科目）を履修して卒業すると、看護師等養成所の専任教員の資格を取得できます。
なお、5 年以上従事した方向けに看護教員養成プログラム（33 単位）を履修する「看護教員養成コース」もございます。詳細は看護教員養成コースガイドブック・募集要項をご確認ください。

■4 年次編入履修モデル

人間理解の知識と実践能力を身に着け、最短 1 年で学士（看護学）の申請を目指します。

4年次 (32単位)	前期	人間総合科学大学でのマナビ（N）　ヒューマン―人間のこころとからだ（N） ヒューマン―いのちと健康の関係（N）　心身健康科学―こころとからだの健康科学（T)(N) こころの健康と看護（T)(N)　社会と福祉（T）　いのちの倫理（T） 総合演習Ⅰ（人間総合科学の探究 または人間総合科学の理解）
	後期	ヒューマン―環境・社会といのちのつながり（N）　ヒューマン―未来社会の幸福（T） 心身健康科学―いのちの運用論（T）　ストレスと健康(N) 総合演習Ⅱ（人間総合科学の探究 または人間総合科学の理解）

※ T：テキスト履修，N：インターネット履修　※ 科目が変更になる場合があります。

- 保健師・助産師・看護師として一つの専門分野に 3 年以上従事した方は、上記履修モデルに加えて「教育に関する科目」（教育学概論、教育方法論、教育心理学 (学習と発達)、教育評価論の 4科目6単位）を 履修して卒業すると、看護師等養成所の専任教員の資格を取得できます。

■学費

入学料	編入料	授業料（半期）	入学時合計（半期）	合計（年間）
30,000円	100,000円	145,000円	275,000円	420,000円

※ その他、入学検定料（10,000円）、システム管理・維持費（半期15,000円）とテキスト代が別途必要となります。
※ 入学料、編入料は初年度のみ必要となります。

心身健康科学科開設25周年記念

リスキル応援給付奨学金

入学料、3年次編入料、初年度半期分の授業料およびシステム管理・維持費が奨学金として給付されます。
（2024年4月/10月入学生限定）

給付額：3 年次編入学 290,000円　4 年次編入学 190,000円

奨学金詳細はこちらから